

2026年5月19日

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

報道関係者各位

【キャップはどのようにワクチン支援につながるの？】
＼SDGs 活動を“やっているだけ”で終わらせない／
途上国への子どもワクチン支援を学べる講師派遣を受付中

職場や学校で SDGs や探究学習への関心が高まる中、キャップなどをワクチンに換えて、途上国の子どもを感染症から守る活動を行う「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（東京都、以下 JCV）では、活動についてより詳しく話を聞きたい、という学生や企業の皆さまからの講師派遣（出前授業）のお申し込みを随時受け付けています。

特に、ペットボトルキャップ回収活動に取り組んでいる多くの学校、企業・団体の皆さまから、「集めたキャップがどのようにワクチンに換わって途上国に子どもに届くのか？」「途上国の子どもたちが置かれている現状や最新の支援状況について知りたい」とお申し込みをいただき、昨年は全国から合計 28 件のご依頼をいただきました。

開催は、対面・オンラインのどちらでも対応しており、時間や内容もご希望に合わせての調整が可能です。皆さまも社内での SDGs の促進や生徒への社会貢献活動やボランティア活動の教育にぜひご活用ください。



【SDGs 活動に関するお悩みを解決する講師派遣】

「SDGs 活動への社員の理解が進まず参加率が伸びない」、「生徒からの活動の仕組みや途上国の現状についての質問に上手く説明できない」ということはございませんか？そんなお悩みの解決に役立つのが、JCV の講師派遣です。

講師は実際に途上国を訪問したことがある職員が担当。途上国の子どもたちのリアルな現状や支援がワクチンになるまでの流れを、動画やスライドを用いて、また、ワクチンの現物やペットボトルキャップから生まれたリサイクル製品を実際に手に取っていただきながら、分かりやすくお伝えいたします。活動を「やっているだけ」で終わらせず、参加する意義や仕組みをより深く理解することで、SDGs 活動の促進につながります。



【講師派遣概要】

- 対象： 幼稚園・保育園、小学校、中学校、高校、大学、企業・団体
- 開催可能日： 月～金 9:00～17:00 ※土日祝の開催ご希望の場合要相談
- 勉強時間： 自由に調整可（※通常 30 分～90 分程度）
- 形式： 対面またはオンライン（※少人数であれば JCV 事務局での開催も可能）
- 内容： 動画上映、スライドを用いた講義（※ご希望に応じて内容をカスタマイズ）
- 費用：（対面）スタッフ 1 名分の往復交通費のみご負担（※近郊の場合は無料）
（オンライン）無料
- お申込み方法： https://www.jcv-jp.org/contact/lecture_accept

【お申し込みいただいた方々のご感想】

「なぜ支援に取り組むのか明確になりました。自分の仕事が誰かの命を助けることにつながるといことで、社員のモチベーションも向上しています。」（A 社のご担当者様）

「ここまで集中して授業を聞いている生徒たちを見るのは初めてでした。お話をいただいてからというもの、どうしたらもっとペットボトルキャップが集まるのか、皆が自主的に話し合うようになりました。早速、近くの商店街にお願いして回収 BOX 設置させていただくなど、具体的に動き始めています。」（B 市立小学校の先生）

「園児達にも分かりやすく説明をしてください、ありがとうございます。皆、自分が飲んでいる飲み物のキャップが役に立つのだと知って、とてもやる気を出しています。子どもから話を聞いたお母さん方も積極的に協力してくれています。」(C 幼稚園の先生)

【JCVの「子どもワクチン支援活動」】

ポリオ、はしか、破傷風などの感染症は、途上国においては日常の脅威として、日々、多くの子どもたちの命と笑顔を奪い続けています。その数は1日4,000人。20秒に1人の子どもたちが、ワクチンの接種をすれば防げるはずの病気で亡くなっています。

私たち、「世界の子どものワクチンを 日本委員会」(JCV)は、途上国の子どもたちにワクチンを贈り、その命と未来を守る活動「子どもワクチン支援」を行う民間の国際支援団体です。感染症のワクチンの多くは安いもので1人分20円と、とても安価です。私たちはUNICEFや各国の保健省と協力し、1994年の創設以来、約1億4,000万人の子どもたちにワクチンを届けています。

皆さまのご支援により、昨年2025年は、ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの4カ国の子どもたちに、約1億1,774万5,176円分のワクチンやコールドチェーン機器を贈りました。



【団体概要】

- 団体名： 認定 NPO 法人 世界の子どものワクチンを 日本委員会
- 代表： 理事長 劔持 睦子 (ケンモチ ムツコ)
- 創設者： 会長 細川 佳代子 (ホソカワ カヨコ、細川護熙元首相相夫人)
- 本社所在地： 東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F
- URL： www.jcv-jp.org
- 設立： 1994年1月29日
- スペシャルサポーター：

竹下景子 (ワクチン大使・女優)、和田毅 (元プロ野球選手)、早見優 (歌手・女優)、三國清三 (シェフ・株式会社ソシエテミクニ 代表取締役)、進藤奈邦子 (WHO 健康危機管理プログラムシニアアドバイザー)、鏡リュウジ (翻訳家・心理占星術研究家)、安藤優子 (ジャーナリスト)、キャップ革命 ボトルマン (株式会社タカラトミー)

<お問い合わせ先>

認定 NPO 法人 世界の子どものワクチンを 日本委員会

広報・啓発・教育グループ 乙津

TEL : 080-3094-8232 / FAX : 03-5419-1082 / E-mail : otsu@jcv-jp.org